



イフジ産業の鶏卵相場予想

2024年 09月 の鶏卵相場予想

255円

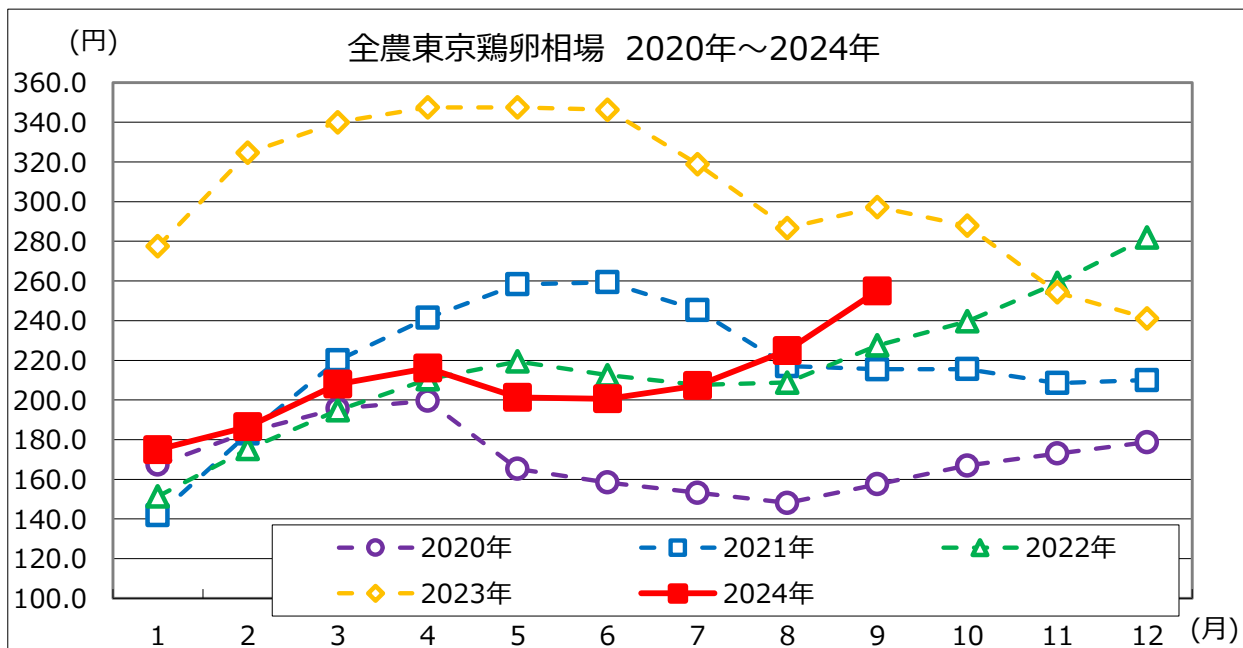
(全農東京相場LM加重平均)

8月の相場ですが、前月の相場を引き継ぎLサイズ225円・Mサイズ200円にてスタートしました。その後、8月2日、6日と続けてL、M両サイズ5円ずつ上昇し、20日には10円ずつ、23日も5円ずつ上昇しました。(2024年8月26日時点のLM加重平均237.5円、月間LM加重平均225.00円)

供給面では、前回から記載している成鶏更新・空舎延長事業の影響および気温の上昇による産卵率と個卵重の低下により、引き続き大玉サイズを中心に生産量が減少傾向となっております。一方の需要面では、加工筋の冷やし麺等のボイル用原料で引き合いがありました。益明けからは月見商戦に備えた業務筋の活発化がみられ、量販筋でも徐々に引き合いが増えているように感じます。

さて、9月の相場予想ですが、供給面では本格的な暑さが継続していくことから、引き続き産卵率と個卵重の低下が予想されます。さらには、全国的に餌付け羽数が前年同月比割れとなっていることから、今後もタイトな状況が続くことが考えられます。一方の需要面ですが、前述の通り8月後半からの月見商戦に向けて、各外食チェーンを中心に卵を使用した販促メニューの活発化が考えられます。また、学校給食の再開や3連休が2回あることなど消費行動が増えていくことが予想されます。よって、月全体を通して相場は上伸傾向になると予想いたします。月間LM加重平均は255円付近と予想いたします。

ただし、養鶏各社での生産調整や淘汰の状況および需要の推移によって変化しやすい状況のため、今後も注視が必要です。



※2024年8月の相場は8月26日までの平均値。2024年09月は予想値。

※予想は当社独自のものであり、あくまで予想です。

※この情報に関するお問い合わせ等はご遠慮ください。

Egg × Something =

「タマゴテック」でライフスタイルの殻を破る

